

No.19 6月定例会号
平成22年(2010年)8月1日発行

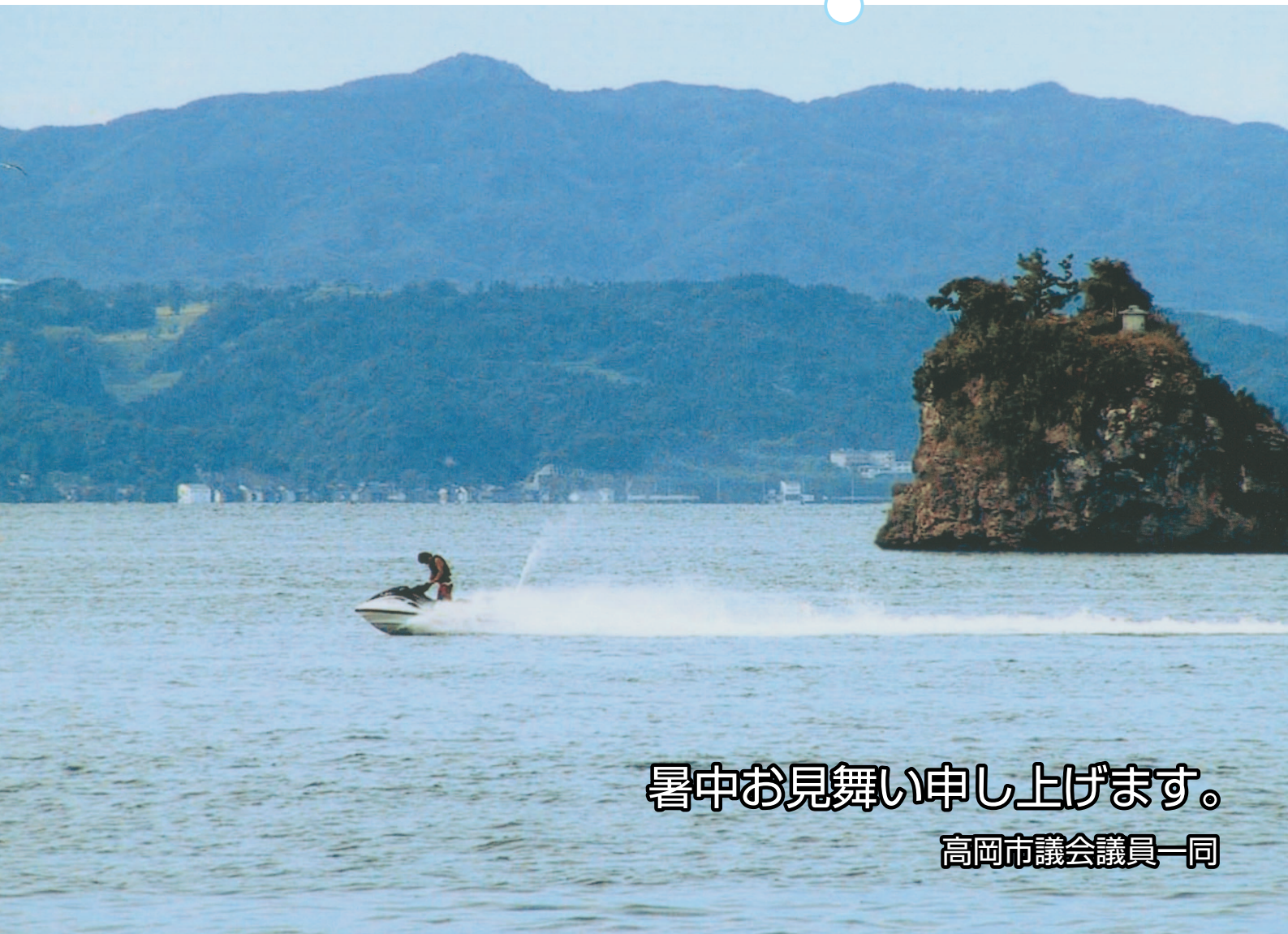
6月定例会のあらまし	2P
個別質問	4P
委員会の動き	8P

編集 ■ 議会広報編集委員会
発行 ■ 富山県高岡市議会
〒933-8601 高岡市広小路7-50
TEL 0766-20-1531
FAX 0766-20-1534
E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp

たかおか 市議会 だより

夏の海原から望む男岩

写真提供：高岡市美術作家連盟 写真部



暑中お見舞い申し上げます。
高岡市議会議員一同

20議案を可決

個別質問に13人が登壇

可決した主な議案等

条例

■手数料条例の一部改正

富山県屋外広告物条例等の改正に伴い、消火栓標識利用広告など所要の手数料の追加等を行うもの。

■国民健康保険条例の一部改正

地方税法の改正のほか、国民健康保険事業の安定運営を図るため、保険税率の見直し等、所要の改正を行うもの。

その他

■工事請負契約の締結

①(牧野中央保育園(仮称)新築工事)

牧野保育園とかぐら保育園を統合した新たな保育所を建設し整備するもの。

契約金額 3億4125万円

②(能町小学校校舎耐震補強工事)

能町小学校校舎の耐震補強



校舎の耐震補強工事を実施(能町小学校)

工事を行うもの。

契約金額 2億1735万円

■財産の取得

①(災害対応特殊化学消防ポンプ自動車)

化学消防ポンプ自動車を更新整備するもの。

取得価格 3885万円

②(土地)

総合グラウンド整備の用地を含めた高岡西部総合公園(仮称)用地を取得するもの。

所在 千鳥丘町30番1ほか

面積 4万2955㎡

取得価格 3億8914万円

議決結果一覧

■初日提出議案

平成22年度 補正予算

◇一般会計……………	全会一致で可決
◇国民健康保険事業会計……………	全会一致で可決
◇下水道事業会計……………	全会一致で可決
◇介護保険事業会計……………	全会一致で可決
◇工業用水道事業会計……………	全会一致で可決

条例

◇職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正……………	全会一致で可決
◇手数料条例の一部改正……………	全会一致で可決
◇国民健康保険条例の一部改正……………	全会一致で可決
◇国民健康保険条例の一部改正……………	賛成多数で可決

その他

◇工事請負契約の締結(牧野中央保育園(仮称)新築工事)……………	全会一致で可決
◇工事請負契約の締結(能町小学校校舎耐震補強工事)……………	全会一致で可決
◇財産の譲与(土地及び建物)……………	全会一致で可決
◇財産の取得(災害対応特殊化学消防ポンプ自動車)……………	全会一致で可決
◇財産の取得(土地)……………	全会一致で可決
◇市道路線の認定及び廃止……………	全会一致で可決
◇新たに生じた土地の確認……………	全会一致で可決
◇字の区域の変更……………	全会一致で可決
◇専決処分(市税賦課徴収条例の一部改正)……………	賛成多数で承認

報告

■最終日追加提出議案

議員提出議案

◇中期的な経済・財政運営の方針の策定により財源確保の道筋を示し財政の健全化を求める意見書……………賛成多数で可決

意見書（要旨）

次の意見書を可決し、衆参両院議長、内閣総理大臣、関係大臣等に提出しました。

■ 中期的な経済・財政運営の方針の策定により財源確保の道筋を示し財政の健全化を求める意見書

世界的な景気後退の中で、平成22年度末の長期債務残高が国と地方を合わせて862兆円に達するなど国の財政は危機的な状況にある。そこで、歳出と歳入を一体的に改革し、財源の裏付けのある社会保障制度の確立が急務であるため、次の事項を要望する。

一 社会保障制度をさらに充実させるため、経済状況の好転と行政改革の実施を前

提に、消費税を含む税制の抜本改革を行うこと

二 健全財政の維持を内閣の責任とする「財政責任法」を法制化し、「恒久政策」には恒久財源」との原則を確立すること

三 財源の裏付けがなく、政策目的や効果が不明な子ども手当等を見直し、保育所の整備・拡充や幼児教育無償化など、子育て家庭が真に必要とするサービスを実施すること

四 公務員の天下りの根絶や独立行政法人などでの税金の無駄遣いの撲滅、国家公務員人件費の2割削減など、徹底した行政改革を実施すること

平成22年度一般会計補正予算の概要

一般会計（補正額 1億6,979万円）

《主な事業》

地域介護・福祉空間整備等補助金	2億1,870万円
農業経営体育成事業	8,472万円
雇用対策事業（雇用創出人数約30人）	8,106万円
子育て支援事業	3,360万円
文化活動支援事業	100万円

◇ 地方議会議員年金制度の廃止に関する決議

..... 全会一致で可決

請願

◇ 富山県の最低賃金を、安心してくらせる水準に引き上げるための意見書提出（富山県労働組合総連合 議長 増川利博）

..... 賛成少数で不採択

◇ 地元中小業者と雇用者の生活を安定させるため、より良い「中小企業憲章」を求める意見書提出（富山県労働組合総連合 議長 増川利博）

..... 賛成少数で不採択

◇ 転職・再就職の準備に必要な地域職業訓練センターの存続を求める意見書提出（富山県労働組合総連合 議長 増川利博）

..... 賛成少数で不採択

◇ 国民健康保険税値上げの中止等を求める請願（全日本年金者組合高岡支部 支部長 小谷一郎・新日本婦人の会高岡支部 代表 高瀬充子・高岡民主商工会 会長 折橋英明）

..... 賛成少数で不採択



子どもたちに歌い継がれることを願って

議会日誌

3月定例会後～6月定例会前

- 3月25日 議会広報編集委員会
- 4月12日 議会広報編集委員会
- 16日 経済消防常任委員会
- 19日 代表者会議
- 建設水道常任委員会
- 民生病院常任委員会
- 21日 総務文教常任委員会
- 5月10日 経済消防常任委員会
- 11日 歴史文化・広域観光対策特別委員会
- 12日～14日 議会運営委員会行政視察
- 17日 建設水道常任委員会
- 17日～19日 経済消防常任委員会行政視察
- 18日 民生病院常任委員会
- 18日～20日 建設水道常任委員会行政視察
- 20日 総務文教常任委員会
- 28日 民生病院常任委員会
- 6月 2日 議員説明会
- 3日 議会運営委員会
- 7日 正副常任委員長会議

6月定例会

- 6月11日 議員協議会
- 本会議（提案理由説明）
- 議案説明会
- 15日 議会運営委員会
- 本会議（個別質問）
- 16日 本会議（個別質問）
- 17日 代表者会議
- 民生病院常任委員会
- 経済消防常任委員会
- 18日 議会運営委員会
- 総務文教常任委員会
- 建設水道常任委員会
- 22日 委員長会議
- 議会運営委員会
- 議員協議会
- 本会議（議案・意見書など議決）

個別質問

今定例会では、13人が市政全般にわたり質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



曾田 康司
自民党議員会

担当部署の設置を

問 カラス被害対策への取り組みについて問う。

(1) 追い払いを兼ねた古城公園の生息数調査結果とそれを踏まえた今後の対策の考え方は。(2) カラス対策のリーダーシップをとる部署を設けて各課の連絡調整のための話し合いを



カラス対策の取り組みを強化

すべきと考えるが、見解は。

都市整備部長 (1) 古城公園と周辺の14カ所です。約1万羽が確認され、平成22年3月にハロゲンライト照射による追い払いを試みたが、効果は一時的なものであった。今後は、従来の対策に加え、公園内での捕獲小屋の設置、市民会館周辺の落葉高木林の枝打ち、伐採を進めることとしている。

林副市長 (2) 効果的な対策のためには関係部局の連携が不可欠である。連絡会議を早急に開催のうえ、相談窓口を明確化し、庁内での体制づくりを図りたい。また、県のカラス対策基本指針を踏まえ、情報を共有し、市として総合的な対策を講ずるよう努めたい。

公平性の確保

問 子ども手当の支給に際し、給食費や保育料滞納世帯との不公平感を解消する手立てが必要だが、本市の考え方は。

福祉保健部長 給食費や保育料の滞納については、これまでの督促状の送付や電話での催告に加え、滞納者への個別訪問の実施など、悪質なものを

に対しては滞納整理の一層の強化を図り、不公平感が生ずることのないよう努めたい。



中山 欣一
民主クラブ

全事業総点検プロジェクト

問 全事業総点検プロジェクトの実施に当たり、他の自治体の実例を参考にしたのか。また、メリットは。

市長 他の自治体の例に倣ったのではなく、自らが考えたものである。メリットとしては、事業の厳格な選択等により財政効果が期待できる。また、全庁的・部局横断的な点検により、連携・調整が図られ事業の相乗効果が期待できることなどが考えられる。

新型インフルエンザ対策

問 新型インフルエンザにおける行政の危機管理、対応策などについての総括は。

市長 高岡市新型インフルエンザ対策行動計画に基づき、市民の相談窓口の設置など重

症化の防止等に重点を置いた対策を行った。また、感染拡大予防の観点から小・中学校での休校や学級閉鎖などの対策も行った。今回の経験を教訓として、今後の対策に活かしたい。

公募提案型市民協働事業

問 小さな自治会や団体も参加できるような窓口の対応や若者の発想を取り入れることが必要と考えるが、見解は。

生活環境部長 担当窓口のコーディネーター能力を高め、協働のすそ野が広がるよう努力したい。また、市内の高校・大学生等に協働の理念をPRし、その浸透を図り、協働事業への参画を通じて、市政に積極的な若い世代の声が反映されるよう努めたい。



向 栄一郎
自民党議員会

リサイクルポートの指定を

問 伏木外港のバルク戦略港湾化について問う。

(1) 循環資源貨物の動向をどのように把握しているのか。(2) リサイクルポートの指定を受け、広域的なリサイクル施設の立地に対応した港湾の整

備を目指すべきでは。

建設部長 (1) 循環資源である金属取扱量は、近年増加傾向にあり、また、新たに再利用資源材も移入している。循環資源貨物輸送には、環境負荷が少なく大量輸送が可能な海上輸送が適しており、また将来的に、リサイクル関連企業の事業展開も想定されるため、今後、港湾における循環資源取扱量の増加が考えられる。

(2) 指定には、地理的、経済的に地域におけるリサイクル拠点としてのポテンシャルがある等の要件があるため、地元の方々や議会等の意見を伺い、県とも相談し、対応したい。

みなとまち文化館の機能

問 みなとまち文化館機能のうち、旅客ターミナル機能を残し、また国際交流推進のため通訳機能を持つ会議室を整備しては。

建設部長 伏木地区外港緑地基本計画では、旅客ターミナル、会議室、研修室等の機能があがっている。そのため、旅客ターミナルを国際交流のもてなしの場とし、会議室、研修室は外国語研修の場とすることも考えられる。この点も含め、伏木地区コミュニティ施設建設検討委員会を検討いただきたいと考えている。



金平 直巳
日本共産党

国保税の引き上げ中止を

問 国保税の引き上げによる市民の痛切な訴えをどう受け止めているのか。

市長 企業退職者の増加による保険給付費の増加や課税所得の落ち込み等で、現行税率とした場合、大幅な赤字が見込まれる。今後の国民健康保険事業運営を総合的に勘案し、やむなく国保税率等を引き上げることとした。被保険者の負担が増すことも十分認識しているが、市民に理解いただくよう努めたい。

中小企業への金融支援

問 中小企業の資金繰り対策に有効な機械リース代の支払い猶予措置について、関係機関と連携し周知徹底しては。

産業振興部長 平成22年4月に国から社団法人リース事業協会へ中小企業からのリースに関する支払猶予や契約期間延長等に柔軟かつ適切な対応を行うよう、要請があった。市はこの趣旨を踏まえ、金融機関や商工会議所をはじめ企業等に周知を図りたい。

納骨堂の設置を

問 少子高齢化の進展で、墓へのニーズや納骨への認識に変化が見られる。市で納骨堂の設置を検討しては。

生活環境部長 県内では平成19年以降、富山市以外で公営の納骨堂は建設されていない。市は当面民間の墓地等の活用を図り、長期的には将来、墓を管理する人が少なくなることを踏まえ、二上霊苑内の無縁墓を整理する際に、納骨堂の建設も検討していきたい。



川島 国
自民党議員会

地域のにぎわい回復を

問 「富山県商工業者等によるにぎわいと魅力あるまちづくり推進条例」の制定を機に、市内商工業者に向けて地域貢献ガイドラインを策定し、積極的に発信しては。

産業振興部長 本市におけるガイドラインの策定に関しては、実効性の確保と事業効果、事業者に対する新たな負担といった問題について、先進事例などを参考にその効果等を見極めて判断していきたい。



高齢者の買い物を応援（NPO法人 買物くらし応援団の活動）

高齢者への福祉的支援

問 独居老人の安否確認にも有効な買い物代行サービスは、今後需要が高まると考える。民間の事例を研究して普及を図るべきと考えるが、見解は。

産業振興部長 今後一層の高齢化が見込まれる中、NPO法人等による買い物代行サービスの市内各所への普及を期待している。この活動が広がりを持つて継続的に展開されるよう、行政の支援のあり方を調査、研究していきたい。

未来につながる施設

問 福岡地区の地域交流センター（仮称）の建設に対する

考え方とスケジュールは。

高田副市長 取り壊し予定の福岡中央公民館分室の代替機能に加え、イベント広場や菟川公園などの周辺施設の中心的施設を考えている。その内容は、地域住民と考えていきたい。平成25年度の完成を予定しており、22年度中に基本構想を取りまとめたい。



上田 武
社民党議員団

平和行政

問 国連本部で開催された核拡散防止条約再検討会議は「核兵器無き世界」実現を決定し、64項目の行動計画を柱とする最終文書を採用した。平和都市宣言を行っている本市の評価は。

市長 10年ぶりに、核軍縮の進展や核不拡散体制の強化を促す行動計画を盛り込んだ最終文書が採択されたことは、核兵器廃絶に向け大きな一歩を踏み出したと高く評価している。

地域との対話

問 わがまちトークについて問う。
(1)市内36地区で開催した成果

は。
(2)各地区で出た意見や要望件数とその内容は。

市長 (1)平成21年11月から22年5月末まで開催したわがまちトークに、約2400人の市民の皆さんが参加した。現場主義に基づき、それぞれの地区へ出向き、その中で、地区の活動や課題等について意見交換ができ、大変有意義であったと感じている。今回の貴重な提案や意見は、しっかりと受け止め、できるものから市政に反映させたい。

経営企画部長 (2)約780件の意見や要望があった。主な内容として、通学路の安全確保等の道路整備や農業振興、環境・ごみ対策のほか、新幹線開業を見据えた公共交通や観光施策の充実を求める意見も多く寄せられた。



南部 周三
日本共産党

低炭素社会に向けて

問 ペレットストーブ・ボイラーの使用推進について問う。
(1)公共施設での積極的活用を図っては。

(2)ペレット材の安定的供給確保のため、業者の育成を。

総務部長 (1)ペレットストーブ・ボイラーは、化石燃料と比較して二酸化炭素の削減や燃料費の節減等のメリットがあるものの、多額の設置費や安全性、保守等の課題があり、今後、研究していきたい。

今後、研究していきたい。

産業振興部長 (2)県内では、平成22年3月に民間業者が生産工場を整備しており、今後、需要の拡大に取り組んでいくと聞いている。また、富山県西部森林組合では保有する製造施設でオガ粉生産を行っており、燃料製造への展開も可能と聞いている。今後、需要動向を見守りながら、必要に応じ、森林組合に製造の可能性を打診していきたい。

需要動向を見守りながら、必要に応じ、森林組合に製造の可能性を打診していきたい。

駅前地下街の休業対策

問 駅周辺整備に伴う駅前地下街臨時休業時の仮店舗設置や移転・休業補償等を円滑に行う必要があるが、見解は。

都市整備部長 駅前地下街のテナントに対する補償は(株)高岡ステーションビルが行い、その際は、国の補償基準を用いて補償すると聞いている。本市としては、補償や仮店舗の入居等が円滑に進むよう、関係機関との連携を図りながら、テナントの方々とも十分協議し、駅周辺のにぎわい確保に向け努力したい。



金森 一郎
自民党議員会

産業の発展のために

問 「新産業創造プラットフォーム」の業務に取り組む意気込みは。

市長 高岡産業の活性化で元気高岡の創造を確信している。そのため、市は市内企業を訪問し、企業が抱える技術課題やニーズを調査・把握し、中小企業相談のノウハウの蓄積等それぞれ得意分野を持つ産業支援機関と連携して、意欲ある企業を支援していきたい。

中心市街地の活性化へ

問 商店街がアーケード事業などで借り入れた中小企業高度化資金返済への市の対策は。

産業振興部長 資金返済は、商店街振興組合が賦課金等を未納者から回収し、計画的に返済されるよう見守っていきたい。また、市は商工会議所と連携し、県へ返済条件の変更を働き掛けていきたい。

高岡駅周辺の整備は

問 高岡駅周辺整備事業の進捗状況と今後のスケジュールは。

都市整備部長 氷見線移設事

業は平成22年8月に供用開始し、高岡駅での乗り換え利便性が向上する。また、駅南口の仮設エレベーターは10月中旬に、城端線のエレベーターは跨線橋の撤去後、東側階段の設置と併せて工事着手し、12月ごろに完成予定である。南北自由通路の完成は23年12月ごろだが、今後もJR西日本へ早期完成を働き掛けたい。



水口 清志
自民党議員会

発展の起爆剤に

問 総合計画第2次基本計画について、北陸新幹線開業後に心配されるデメリットに危機感を持ち、より実効性のある計画としていくべきでは。

経営企画部長 北陸新幹線の全線開通をも視野に入れ、金沢開業までにやるべきこと、開業後も継続して取り組むべきこと等を整理しながら、具体的に取り組むべきまちづくりの道筋を示し、実効性のある計画となるよう努めたい。

体育施設の維持運営

問 体育施設について問う。(1)総合グラウンドの維持管理には多大な費用が掛かる。身

近な既存体育施設の維持管理費へのしわ寄せが懸念されるが、市民の理解が得られるような対応で配慮すべきでは。

(2)総合グラウンド完成後の城光寺野球場の使い方は。

教育長 (1)本市には、長年経過した施設が多く、設備機能の維持管理を図るため、計画的な改修、修繕に努めている。今後とも、大型施設の維持管理費の削減を図るとともに、市民に喜ばれる整備の行き届いた施設づくりを目指したい。

(2)2球場の活用について関係者と協議中である。現段階では、高校野球は新球場に移行、BCリーグ、一般、中学生の試合は、新球場を主とし、城光寺野球場との併用を考えている。従来利用できる機会の



幅広い団体の利用に応える城光寺野球場

少なかった小学生の試合は、城光寺野球場を主とし、一部、新球場の活用も考えている。



島村 進
社民党議員団

保育料徴収基準の改定

問 第3階層から第5階層の保育料を300円引き下げ、第7階層、第8階層を引き上げた根拠と考え方は。

福祉保健部長 国の保育料徴収金基準額と比較し、軽減率が低く、また負担感も強い階層であり、保育園児童全体の約72%を占める第3階層から第5階層の保育料の軽減を段階的に行なった。一方、これまで第6階層と同額であった本市の第7階層は、国の基準額や県内各市も差が設けられていること等から、引き上げを行った。また、第8階層は、国の基準額表の改定に基づき、新たに設定した。

原子力災害対策編の策定

問 地域防災計画(原子力災害対策編)への意見をどのように検討し反映したのか。

市長 市民意見を募集した結果13件の意見があった。意見の内容は「チェルノブイリ原

発事故との関係」などに関するものであり、原子力工学の専門家のアドバイスを参考に検討を行ったが、計画案を修正するには至らなかった。

がん対策の強化

問 子宮頸がんの予防として、ワクチン接種の公費助成や学校での集団接種を検討しては。
福祉保健部長 現在、厚生労働省において、ワクチンの有効性の検証などが検討されている。本市としては、国・県の動向を見据えながら、慎重に検討していきたい。



酒井 立志
自民党議員会

万葉線の利便性向上

問 観光施設までの円滑な誘導ができるよう観光案内板を万葉線の停留所に設置しては。
産業振興部長 平成22年度は2カ所程度の停留所に設置する予定である。

越中・飛騨観光圏

問 広い越中・飛騨観光圏を観光するには公共交通網の充実を図るべきと考えるが、その計画とスケジュールは。
産業振興部長 高速バスの新

規路線開拓を目的とした「高岡駅・五箇山・白川郷・高山間バス実験運行事業」、高岡駅等の主要駅と砺波、白川等をつなぐ「越中飛騨周遊バス」、富山空港を中心とした圏域を結ぶ特急バス路線等の強化・拡充の各実証実験を行う予定である。高速バスと特急バスについては、平成22年度に既存路線の検証等を行い、23年度からの運行を目指している。周遊バスは、22年秋の運行に向け準備を進めている。

将来の高岡の姿

問 現総合計画の中に、高橋市政をどのように融合し反映させるのか。

市長 第2次基本計画では、基本構想の理念を継承しつつ、



万葉線の利便性向上を

現計画の進捗状況を踏まえ、取り巻く課題を総括していきたい。そのうえで、新幹線開業後のまちづくりや新産業創出、歴史文化を活かしたにぎわいづくりなど、「元氣なふるさと高岡の創造」に向け、開町400年で培われた市民エネルギーの結集を目指したい。



吉田健太郎
公明党

高齢者の力を活かすには

問 高齢者の経験や技術を、労働力や人材育成に活かすことが、高齢化社会のまちづくりに重要と考えるが、見解は。

市長 高齢者の知識や経験、技術を活かせるシルバー人材センター活動への支援のほか、

生涯学習や世代間交流を通しての若い世代への継承、さらには多様なボランティア活動による地域連携の強化等、各種施策の充実を図り、社会活動や就労を促進する環境整備を進め、高齢者が元気で暮らせる豊かな地域社会の形成に努めていきたい。

未来を生きる若者へ

問 若者の雇用と自立支援について問う。

(1)高岡地域サポートステーションの開設に当たり、市の具体的な取り組みは。

(2)Uターン就職を希望する学生を対象に、交通費の一部を助成するなどの「就活手当」を実施しては。

産業振興部長 (1)国や県などの関係者と「高岡市若者自立支援ネットワーク会議」を設置し、他の若者支援施設との連携を図っている。今後は各団体等へ連携の輪を広げ、事業のPR活動にも積極的に取り組んでいきたい。

(2)大学卒業後、高岡に戻らず、都会等に残って就職する要因等についてアンケート調査を実施したところである。今後は、就活手当も参考にしながら、この調査結果を基に、Uターン促進に有効な施策を検討していきたい。



石須 大雄
社民党議員団

障害者福祉の増進へ

問 聴覚障害者の自立支援について問う。

(1)県や県聴覚障害者協会と連携し、手話通訳者を公的機関等に配置すべきでは。
(2)聴覚障害者が適性に応じて

社会に参画し、地域で自立して日常生活を営んでいけるよう市の施策を展開すべきでは。

福祉保健部長 (1)医療機関や官公庁、学校等の公的機関へ、必要に応じて、手話通訳者や要約筆記者を派遣するコミュニケーション支援事業を実施している。今後は、この事業の利用促進と、手話通訳者の望ましい配置のあり方等について、県や県聴覚者障害者協会と連携し、検討していきたい。

(2)「障害者基本計画・障害福祉計画」に基づき、各種施策の実施に努めている。聴覚障害者には、補聴器等の給付や手話通訳者養成講座の開催等のほか、就業相談も行っている。今後とも各種福祉サービスの充実に努めていきたい。

全事業総点検の取り組み

問 市長は重点事業の点検において、どのような観点で政策判断を行うのか。

市長 担当部局長と協議を行い、全庁的総合的な観点で、トップマネジメントにて施策の方向性や方針を決定することとした。平成23年度予算編成に向け、高岡らしい政策体系の構築とともに、施策・事業の厳格な選択と行財政改革の推進・加速化を進め、持続可能な財政運営を目指したい。

委員会の動き

4 常任委員会では、委員が次のような観点から当局の考えを聞き、付託議案等の審査を行いました。

○総務文教常任委員会

◆緊急雇用事業として福岡地域観光ボランティア育成事業費を計上しているが、何人のボランティアを育成するのか。また、研修内容は。

◆平成14年に寄附を受けた土地と建物を返すことに至った経緯は。また、今後も寄附を受けたものを返すことが想定されるのか。

○民生病院常任委員会

◆地域介護・福祉空間整備等補助金で整備する介護施設の

内訳とその定員数、今後の建設スケジュールは。

◆生活保護法に基づく最低生活費世帯も、年間17万円の国保税が賦課されるが、納付可能な金額とは到底思えない。今回の保険税率の改定は中止すべきでは。



艶やかなあんどんに魅了 戸出七夕まつり

◆長引く不況による国保税収入の予想外の減収を補てんする趣旨で、一般会計からの基準外繰り入れをしている自治体はあるのか。

○経済消防常任委員会

◆雇用創出人材育成支援事業

の内容は。委託料のうち人件費の割合は決まっているのか。また、研修費が足りず、事業者の負担が大きいのでは。

◆観光客誘致事業で、北陸自動車道から国宝瑞龍寺へ観光客を誘導するため、小杉インターチェンジをはじめ、広域的に誘導看板を設置しては。

◆高岡地域地場産業センター改修事業の内容は。また、センターに導入する太陽光発電

施設の効果は。
◆越中・飛騨観光圏協議会への負担金が計上されているが、その組織と事業概要は。

○建設水道常任委員会

◆高岡駅周辺地区整備事業で、南北自由通路工事費の支払い方式が、完工払いに変更となったが、南北自由通路の完成時に工事費用の全額を支払うことになるのか。

◆県道工事に伴う配水管移設工事において工事費と県から支払われる補償とに差額が生じた要因は。また、原因者負担の観点からすれば、市の負担が大きいのでは。

◆地元では、要望した路線で、条件が整ったものは、速やかに市道認定を行ってほしいとの要望が強い。このように実際に即した市道認定を行う方

法も含めて、今後のあり方を検討すべきでは。また、市道認定に係る要望のある路線は、年間どの程度か。

編集後記

6 月定例会のさなか、ワールドカップ南アフリカ大会が開幕しました。大会前は劣勢が予想された日本代表は、2勝1敗で見事予選突破を果たしました。決勝トーナメントではパラグアイと延長までもつれ込む熱戦の末、惜しくもPK戦で敗れましたが、視聴率が57.3%と、まさに日本中が沸き返った一日でした。

本市でも、昨年は開町400年記念事業で大変な盛り上がりを見せましたが、「元氣高岡」の実現は、この市民が持つエネルギーが発揮されるような事業をいかに創り出すかにあります。

市議会だよりでも議会のエネルギーが、少しでも伝わる紙面になるよう、今後とも心掛けてまいります。

(永森記)

★編集委員

◎酒井、○高島、吉田、中山、永森、金森、上田、川島、南部、荒木、盤若

(◎委員長 ○副委員長)

9月定例会の予定

9 月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、9 月 2 日(木)開催予定の議会運営委員会で決定されます。

10日(金)	11時	議員協議会
	13時	本会議 (市長の提案理由説明)
14日(土)	10時	本会議(代表質問)
16日(日)	9時	議会運営委員会
	10時	本会議(個別質問)
17日(月)	10時	本会議(個別質問)
		本会議終了後 水道病院決算特別委員会 決算特別委員会
21日(木)	13時	民生病院常任委員会
	13時	経済消防常任委員会
22日(金)	10時	議会運営委員会
	13時	建設水道常任委員会
	13時	総務文教常任委員会
27日(土)	9時30分	委員長会議
	10時	議会運営委員会
	11時	議員協議会
	13時	本会議 (議案・意見書など議決)

❖ 詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

市議会の傍聴

本会議及び委員会は、どなたでも自由に傍聴できます。

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

最近の定例会の傍聴者数

定例会	本議会	委員会
21年 9月	64人	1人
21年12月	95人	1人
22年 3月	39人	12人
22年 6月	13人	1人